

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科 舞台コース											
コンサート概論1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	板子光男			実務 経験	有	職種	舞台監督				
授業概要											
コンサートに関する知識を学び、単なる技術者としてだけでなく業界をリードする人材としての知識、能力も身につける。											
到達目標											
舞台の基礎となる、劇場の機構、舞台用語、稽古から公演に至る道程、基本的な大道具（舞台美術）等、舞台監督になる為の道を学ぶ。実際の舞台現場に出た時、基本的な事柄で困らずに舞台の仕事が（スムーズに）できるための知識をつけることを目標とする。											
授業方法											
毎回のプリント配り、30年間私が舞台で経験した事の現場の出来事を取り入れ、実践した事を話し、質問等を多く取り入れ、コミュニケーション能力を高めて貰い、実際、舞台人として現場で働けるよう（基本を）学ぶ。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
授業開始時に着席し、空欄のノートとシャープペンの芯が出て、すぐ書ける状態でスタンバイをしておく。音楽をはじめとしてエンタテインメントは社会から生まれるものであることから、世の中の動きなどを知るための努力、授業だけではカバーできないエリアなどは、各自義務感ではなく好奇心として捉える癖をつける。他人の意見を否定せず、いったん自分に取り込んで決定する癖を付けていく。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	舞台で仕事する上での基本：挨拶等含め、仕事始める前の基本を理解する。										
第2回	劇場の基本的知識1：劇場の基本的機構の理解する。										
第3回	劇場の基本的知識2：現場においての、劇場の使い方の基本を学ぶ										

第4回	舞台づくりを支えるスタッフに関して：どのようなスタッフと仕事していくか。舞台監督、舞台進行について。
第5回	劇場入りまでの仕事1：劇場の基本的機構の理解する。
第6回	劇場の基本的知識2：現場においての、劇場の使い方の基本を学ぶ
第7回	劇場入りから搬出までの仕事1：搬入から仕込み、舞台稽古の仕事
第8回	劇場入りから搬出までの仕事2：本番までの舞台監督の仕事、本番中の仕事、終演後の仕事、バラシと搬出
第9回	舞台を作る1：作業のための基本事項、床を決める、幕をつける。
第10回	舞台を作る2：高さ作る。、吊る、立てる。
第11回	舞台の仕掛けと表現のための工夫1：舞台転換、舞台機構を使う転換、引柵転換のための工夫1：舞台転換、舞台機構を使う転換、引柵転換
第12回	舞台の仕掛けと表現のための工夫2：落とす。飛ばす。消す。煙を使う、歌舞伎の仕掛け
第13回	こんな時どうするか、知っておくと便利：印を作る。、専用の物差し作る。譜面台を使う、トランシーバーを上手に使う等、その他。
第14回	演劇の歴史：ギリシャ演劇、シェークスピア、歌舞伎
第15回	まとめ：全体のまとめ